

ベアジョン 競合分析AIサービス 利用規約

Bear John AI-Powered Competitive Analysis Service Terms of Use

サービス名称	ベアジョン(Bear John)競合分析AIサービス
提供会社	株式会社ピーメディアジャパン
制定日	2026 年 5 月 21 日
最終改定日	2026 年 5 月 21 日

本利用規約(以下「本規約」という。)は、株式会社ピーメディアジャパン(以下「乙」という。)が提供する競合分析AIサービス「ベアジョン(Bear John)」(以下「本サービス」という。)の利用に関する条件を定めるものです。本サービスをご利用いただくにあたっては、本規約の全条項に同意いただいたものとみなします。

第1条(定義)

本規約において、以下の用語は次の意味で使用します。

- 「本サービス」: 乙が提供するパチンコ・パチスロホールの競合データ分析AIサービス「ベアジョン」をいう。
- 「甲」: 本規約に同意のうえ、本サービスの利用契約を乙と締結した法人または個人事業主をいう。
- 「公開データ」: パチンコ・パチスロ情報サイト等に一般公開されている各ホールの貸玉・交換レート・稼働情報等のデータをいう。
- 「自社データ」: 甲が本サービスに登録・入力する甲自身のホールデータをいう。
- 「分析レポート」: 本サービスが公開データおよび自社データを基にAIが生成する競合分析情報をいう。
- 「アカウント」: 甲が本サービスを利用するために発行されるID・パスワード等の認証情報をいう。

第2条(サービスの内容)

1 本サービスは、公開データを分析し、甲が指定する競合ホールの営業動向を可視化するAIツールです。提供内容の主な範囲は以下のとおりとします。

- 指定競合店舗の貸玉・交換レート等の公開データ表示
- 甲の自社データと競合データの比較分析レポート生成
- BIダッシュボードへのアクセス(BI URL・パスワードによる認証)

2 本サービスが提供する分析レポートは参考情報であり、経営判断・投資判断の結果を保証するものではありません。

3 乙は、サービスの品質向上を目的として、AIモデルのアップデートおよび分析ロジックの変更を予告なく行うことがあります。

4 分析対象となる競合店舗は、甲乙間の契約時に合意した店舗に限ります。店舗の追加・変更は別途申請が必要です。

第3条(契約の成立)

- 1 本サービスの利用契約は、甲が乙所定の申込書またはメールにて利用を申し込み、乙がこれを承諾した時点で成立します。
- 2 乙は、以下に該当する場合、申込を承諾しないことがあります。
 - ・申込内容に虚偽・不正確な情報が含まれる場合
 - ・過去に本規約違反等により契約を解除された実績がある場合
 - ・その他乙が不適切と判断した場合

第4条(利用料金・支払条件)

- 1 本サービスの利用料金は、甲乙間の個別契約書または見積書に定める金額とします。
- 2 支払方法・支払期日は、個別契約書に定めるところによります。
- 3 甲が支払期日を超えて利用料金を支払わない場合、年利14.6%の遅延損害金が発生します。
- 4 一度お支払いいただいた利用料金は、原則として返金しません。ただし、年間一括前払いの場合における途中解約については、別途締結する「年間サービス途中解約規定書」の定めに従います。

第5条(アカウントの管理)

- 1 甲は、乙から発行されたアカウント(ID・パスワード・BIアクセス情報等)を自らの責任において厳重に管理するものとします。
- 2 甲は、アカウントを第三者(関連会社・グループ会社を含む)と共有・貸与・譲渡することはできません。
- 3 アカウントの不正利用が発生した場合、甲は直ちに乙に報告するものとします。不正利用による損害について、乙は一切の責任を負いません。
- 4 乙は、甲のアカウント管理状況を確認するため、利用ログを記録・保管することができます。

第6条(データの取り扱い)

- 1 公開データについて
本サービスで利用する公開データは、パチンコ・パチスロ情報サイト等に一般公開されている情報を収集・分析・販売する第三者サービス会社(以下「データ提供事業者」という。)から乙が適法に購入したものを対象とします。乙は、データ提供事業者の選定にあたり、当該事業者が適法な手段でデータを収集していることを確認するものとします。
- 2 自社データについて
甲が本サービスに登録した自社データは、本サービスの提供目的(分析レポート生成)のみに使用します。乙は、甲の事前書面による承諾なく、自社データを第三者に開示・提供しません。
- 3 データの保管
甲のデータは、契約終了後60日間保管のうえ、安全な方法で削除します。当該期間内に甲から書面またはメールによる請求があった場合、乙はデータを提供します。
- 4 統計・分析目的への利用

乙は、特定の甲を識別できない形に加工したうえで、サービス改善・統計分析目的にデータを利用することがあります。

第7条(禁止事項)

甲は、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行ってはなりません。

- ・アカウントの第三者への共有・譲渡・売買
- ・本サービスのリバースエンジニアリング・逆コンパイル・解析
- ・分析レポートの第三者への販売・転用・再配布(競合他社・コンサルティング会社等への提供を含む)
- ・本サービスを利用して取得した情報を、甲の事業目的以外に使用すること
- ・乙のサーバーやネットワークに過度な負荷をかける行為
- ・本サービスの運営を妨害する行為
- ・法令・公序良俗に反する行為
- ・その他乙が不適切と判断する行為

第8条(知的財産権)

- 1 本サービスおよび分析レポートに関する著作権・商標権・その他一切の知的財産権は乙に帰属します。
- 2 甲は、契約期間中に限り、社内での経営判断・店舗運営目的のみに分析レポートを使用することができます。
- 3 甲が本サービスに入力した自社データの知的財産権は甲に帰属します。

第9条(免責事項)

1 データ精度について

本サービスが提供する分析情報は、各ホールが一般公開した情報をデータ提供事業者が収集・分析・数値化したうえで乙が購入したデータを基に、AIが生成するものです。データはホール→データ提供事業者→乙という流通経路を経ているため、乙は当該データの正確性・完全性・最新性を保証するものではありません。ホールにおける公開時点の誤り、データ提供事業者における収集・加工過程の誤りまたは更新遅延、その他乙の管理が及ばない要因による情報の不正確さについて、乙は責任を負いません。

2 経営判断について

分析レポートを基にした甲の経営判断・投資判断の結果について、乙は一切の責任を負いません。

3 サービス停止・中断について

システムメンテナンス・天災・通信障害・その他乙の管理が及ばない事由によるサービス停止・中断について、乙は責任を負いません。

4 損害賠償の上限

万が一乙に責任が生じる場合であっても、乙の賠償責任は甲が当該月に支払済みの利用料金相当額を上限とします。

5 風営法等の遵守

本サービスの利用にあたり、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(風営法)その他関連法令の遵守は甲の責任において行うものとし、法令違反による損害について乙は責任を負いません。

第10条(サービスの変更・停止・終了)

- 1 乙は、以下の場合にサービスの全部または一部を停止・終了することがあります。その際、可能な限り事前に甲へ通知します。
 - ・システムメンテナンス(定期・緊急を問わず)
 - ・本サービスの提供継続が困難となった場合
 - ・その他乙が必要と判断した場合
- 2 乙がサービスを終了する場合、甲に対して3ヶ月前までに書面またはメールにて通知します。

第11条(契約の解約・解除)

- 1 甲からの解約については、個別契約書に定める解約条件に従うものとします。
- 2 甲が以下のいずれかに該当する場合、乙は催告なく直ちに契約を解除することができます。
 - ・本規約の重大な違反があった場合
 - ・アカウントを不正に第三者へ提供・共有した場合
 - ・分析レポートを競合他社・第三者へ転売・提供した場合
 - ・支払いを2ヶ月以上滞納した場合
 - ・破産・民事再生・会社更生等の手続き申立があった場合
- 3 前項による契約解除の場合、乙は甲への損害賠償の請求ができるものとします。また、既払いの利用料金の返金はしません。

第12条(秘密保持)

- 1 甲および乙は、本サービスの利用を通じて知り得た相手方の技術上・営業上の情報(本規約の内容を含む)を第三者に開示しないものとします。
- 2 前項の義務は、契約終了後3年間存続します。
- 3 法令に基づく行政機関・司法機関への開示が必要な場合は、この限りではありません。

第13条(残存条項)

本規約終了後も、第6条(データの取り扱い)・第8条(知的財産権)・第9条(免責事項)・第12条(秘密保持)は引き続き有効に存続します。

第14条(規約の変更)

乙は、本規約を変更する場合、変更内容を甲にメールまたは書面にて30日前までに通知します。通知後も甲が本サービスを継続利用した場合、変更後の規約に同意したものとみなします。

第15条(協議解決)

本規約に定めのない事項または解釈に疑義が生じた場合は、甲乙誠意をもって協議のうえ解決するものとします。

附 則

本規約は 2026 年 5 月 21 日より施行します。